



令和6年10月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,007億円（対前年同月比16.6%の減少、比率ベース：3カ月連続の減少）、輸入総額は782億円（同32.5%の減少、同2カ月ぶりの減少）であった。差引額は2,226億円（同9.0%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「その他の化学製品」などが増加したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが減少した。輸入は「重電機器」などが増加したものの、「自動車」、「原動機」などが減少した。

地域別では、輸出は「北米」、「大洋州」が減少、「中東欧・ロシア等」は増加した。輸入は「西欧」、「アジア」が減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,007億円	▲16.6%	782億円	▲32.5%	2,226億円	▲9.0%
	3カ月連続の減少		2カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) その他の化学製品	31億円	+9.1%	輸入	増加品目	(1) 重電機器	18億円	+620.1%
		(2) プラスチック	4億円	+80.6%			(2) 建設用・鉱山用機械	6億円	+364.3%
		(3) 精油・香料及び化粧品類	9億円	+13.3%			(3) 粗鉱物	6億円	+104.0%
	減少品目	(1) 自動車	2,915億円	▲16.0%		減少品目	(1) 自動車	663億円	▲35.1%
		(2) 鉄鋼	15億円	▲73.0%			(2) 原動機	29百万円	▲99.0%
		(3) 金属鉱及びくず	4億円	▲59.8%			(3) 鉄鋼	42億円	▲15.7%
	地域別動向		北米、大洋州が減少、中東欧・ロシア等は増加			地域別動向		西欧、アジアが減少	

（参考）ドルレートは、145.87円（前年同月比2.0%、3.01円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。